

2017年9月29日

各位

住友金属鉱山株式会社

「住友金属鉱山 統合報告書 2017」の発行について

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 中里佳明）は、ステークホルダーの皆様へ、SMMグループがめざす“持続的な成長と企業価値の最大化”へ向けた取り組みについて、より一層ご理解していただけるよう、住友金属鉱山 統合報告書 2017を発行いたしました。

「住友金属鉱山 統合報告書 2017」の特徴

本報告書では、SMMグループはどのような会社か、どのような価値をどのように創造しているのか、将来に向けて何をめざし、どのように取り組んでいこうとしているのか、また、価値創造を支える基盤は何かという視点を軸に編集を行いました。

その編集においては、昨年までの報告要素に加え、SMMグループと関わりの深いリスクと機会およびその対応、特集として投資家の方々との座談会および働き方改革の取り組み、ESGに関する投資を含むCSRの取り組みや3つのコア事業それぞれの具体的な活動事例を紹介することで、より分かりやすい内容となるよう心がけました。

なお、本報告書の作成にあたっては、国際統合報告評議会(IIRC)の国際統合報告フレームワークを参考にしています。また、サステナビリティ報告の開示情報については、昨年までと同様にGRI※のサステナビリティ・レポート・ガイドライン第4版(G4)の中核(Core)オプションに準拠するとともに、その自己宣言およびパフォーマンスデータ等に対する第三者保証を受けています。

今後とも、当社グループがめざす“持続的な成長と企業価値の最大化”をよりご理解いただけるよう、公平、適切な情報開示に努めてまいります。

※GRI：Global Reporting Initiative の略。

サステナビリティ報告書の国際的なガイドラインの作成・普及を目的とした団体。

以上